

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
<p>1 町長の政治姿勢について</p>	<p>1 国はもとより、県、市町村の財政硬直化で健全財政が求められている。          本町の経常収支比率は、平成25年度決算で92.2%、26年度93.9%、平成27年度は92.2%となったが、当初予算で財政調整基金取り崩しと繰り戻しを行い、決算帳尻の黒字から財調積み立てで相殺、1億円の積立金を積み増しして実質的健全財政を図ってきた。          今後、中央コミュニティセンターの公債費を考慮した財政運営の所信を伺う。</p> <p>2 内部管理の節減や削減、事業の見直しを図るため、一つの課が2つ以上の事務事業の改善と自らの創意工夫した改善策により、決算帳尻が大きく黒字化することを期待したいが見解を伺う。</p> <p>3 人口減少対策について、町長は選挙公約で、「人口増は困難であるが減少のスピードを遅らせることは可能」と表明されたが、具体的対策を伺う。          また、賃貸住宅に子育て世帯の家賃補助制度を図ってはどうか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>	<p>福元義輝 (45分)</p>
<p>2 建設行政について</p>	<p>1 萩原から鬼島橋間の道路改良工事は、川上から萩原間の改良工事と同時に実施する予定が特別事情もあり取り残された経緯があるが、通学路であり危険箇所である。人身事故の起こらないうちに早急な解決を求める。</p>	<p>町長</p>	
<p>3 福祉保健行政について</p>	<p>1 要介護者の自立アップに成功報酬制度導入について、事業者への入所者が施設利用によって要介護度が下がった場合、自立支援の評価として、事業所に奨励金を出すことで介護費用を抑える対応が行われつつある。制度の導入は図れないか。</p>	<p>町長</p>	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 町長の政治姿勢と重点政策について	<p>1 24年ぶりの町長選挙では、知名度も殆どなかった対立候補の選挙直前の立候補表明にも関わらず、それなりに得票されたのは、訴えられた政策に共感された方々の支持があったと考えられる。</p> <p>改めて町政運営と重点政策について伺う。</p>	町長	
2 交通弱者対策について	<p>1 本町の北俣、法ヶ岳、上田尻地区の住民から、買い物や病院通院で交通網の不便さを嘆く声が多く寄せられる中で、宮崎交通、コミュニティバスの利用も時間帯、便数の問題で低迷している状況である。</p> <p>予約式のオンデマンド型交通が本町の地域に最も有効と考えるが、この方法の導入について伺う。</p>	町長	
3 若者の町内就業、起業、就農者に対する生活基盤支援策について	<p>1 本町の本年11月1日の人口は19,354人で、昨年10月1日の19,606人から一年余りで252人も減少し本町中心部でも空き家・空き店舗が増える一方である。</p> <p>昨今の政治・社会・経済・生活不安が先行し、農家・商家・建築関連職等、事業継続、新規開拓意欲が極めて弱い状況にある。</p> <p>これを打開するために、特に本町出身の若い世代が戻って来て仕事に就くことが出来るようあらゆる手を尽くすべきである。</p> <p>若い世代・世帯への生活基盤支援強化策について伺う。</p>	町長	飯干富生 (45分)
4 子どもの医療費助成拡充について	<p>1 これまで、再三に渡り、子どもの医療費助成制度の拡充を訴えてきたが、先の定例会では実施に踏み切る時期が来ているとの訴えに対し前向きな答弁があったものと考えている。</p> <p>医療費助成拡充の具体的対応について伺う。</p>	町長	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 町長の政治姿勢について	1 町長は、選挙公約で前町政を継続すると表明されたが、どのような町政をすすめられるのか基本的見解を伺う。	町長	
2 介護法改定問題について	1 介護保険法改定で要支援認定者や2次予防対象者への継続的な支援が求められている。 国は、平成29年までを経過措置期間としているが、介護予防や生活支援を必要とする町民や事業者から大きな不安の声がある。町の今後の対策を伺う。	町長	
3 町の臨時職員の待遇改善について	1 非正規労働者が増加し雇用形態が低下しないようにと、国から臨時・非常勤職員の任用についての通達が出されている。本町の臨時職員の現状を伺う。	町長	水元正満 (45分)
4 子どもの人権教育について	1 子どもの人権を考える学校教育が全国で進んでいる。学校でいじめが発生すると、子供の教育を受ける権利が侵害される。それを防止するためには、発生させない対策が望まれる。町内の現状と今後の方針を伺う。	教育長	
	2 県内の行政書士会が各地で出前授業を実施しているが、町内の学校教育での活用はどうか。	教育長	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 法華嶽公園について	<p>1 法華嶽公園は、町民が誇るすばらしい公園である。 町長の法華嶽公園に対する想いと、これからどのように取り組まれるか見解を伺う。</p> <p>2 テニスコートやパターゴルフなどを整備することで、本町の観光につなげることはできないか。</p>	町長	
2 マイナンバーカードについて	<p>1 公的な身分証明にもなる顔写真がついたICチップ入りのマイナンバーカード交付が1月から順次始まったが、現在の交付状況を伺う。 また今後の取り組みは。</p>	町長	近藤智子 (45分)
3 通学路の安全対策について	<p>1 集団登校していた児童の列に、トラックが突っ込む事故が相次いで起き、幼い命が奪われている。 本町の小学生にも起こりうる事故である。通学路での安全対策はとられているか。</p> <p>2 犬熊から本庄小学校までの通学道は、朝の通学時には、子供達の列が連なっている。その横をスピードを出して通る車もいる。通学時間帯の車の規制はできないか。</p>	教育長	
4 教育行政について	<p>1 個別の支援を必要とする児童に対するため、各小学校に小学校補助職員が配置されているが、どのような支援がなされているのか。</p>	教育長	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 道路行政について	<p>1 大坪殿尾線道路改良工事（八代中学校～切畑間）の進捗状況を伺う。</p> <p>2 町道に竹や木が覆っているがその対策について伺う。</p> <p>3 老朽化が進む町内橋梁の点検・診断・補修の進捗状況について伺う。また、三名川にかかる仮屋橋は老朽化が進み、川床が下がっているようである。早めの対策はとれないか。</p>	町長  町長  町長	横山逸男 (45分)
2 農業行政について	1 農業の担い手不足が深刻な問題となっているが、改めて本町の農業後継者対策について伺う。	町長	
3 防災対策について	1 町が避難所に指定している体育館があるが、いざ災害が起きたときに避難所として機能を果たすのか伺う。	町長	
4 行政サービスについて	1 コミュニティバスの運行状況と利用状況について伺う。	町長	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
<p>1 国富スマートインターチェンジ周辺の環境整備について</p>	<p>1 国富スマートインターチェンジの開設は、定住促進、雇用創出地域の活性化等本町の発展に大きく寄与する事業である。                      グランドデザインを描き、周辺整備を推進する必要性について考えを伺う。</p> <p>2 また、岩知野・塚原地区は、町道・農道が狭隘で用水路も未整備区間が存在している。当該地域の環境整備について伺う。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>	
<p>2 交通安全対策について</p>	<p>1 本町の交通事故状況は、関係者、関係機関の献身的な活動が展開されているにも関わらず、県下市町村の中で、ワーストワンが連続する憂慮すべき状態である。その現状と今後の取り組みについて伺う。                      併せて、学校教育現場の指導状況は。</p>	<p>町長 教育長</p>	<p>渡邊 静 男 (45分)</p>
<p>3 河川の濁水対策について</p>	<p>1 河川水は、今年の大雨により約3ヶ月間濁水状態が続いた。その影響で、石等に土砂が付着したため魚の餌となるコケがつかず、鮎がとれない実態がある。現状認識と今後の対策について伺う。                      併せて、町内全河川、支流について、その保全・維持はどのように実施されているのか。</p>	<p>町長</p>	
<p>4 パークゴルフ場の開設について</p>	<p>1 高齢者等に大人気のパークゴルフ場は、県内にも多く設置されており、そのほとんどが黒字運営と聞き。グラウンド・ゴルフの盛んな本町でもニーズは高いものとする。                      スマートインターチェンジの開設時期も考慮し、パークゴルフ場の開設はできないか伺う。</p>	<p>教育長</p>	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
1 ふるさと納税について	<p>1 この制度は、2008年に地方と都市部の格差是正のための制度で、本県では、都城市が第1位と市町村の活性化になっていることが報道されている。</p> <p>本町の現況と今後の取り組みについて伺う。</p>	町長	
2 企業誘致の取り組みについて	<p>1 宮崎市高岡町に本社が東京の航空部品製造工場建設が報道された。関連する工場も建設されると聞くが、本町に対する影響を伺う。</p> <p>また今後の取り組みは。</p>	町長	河野憲次 (45分)
3 西部地区の開発推進について	<p>1 町長の基本政策は、「未来に希望の持てる国富を創る」となっているが、役場を中心として仮称「西部地区(十日町・森永地区)」の開発をする考えはないか伺う。</p>	町長	

質問事項	質問の要旨	質問の相手	通告者
<p>1 本町畜産の今後の課題について</p>	<p>1 現在、畜産農家は牛の価格が高値で取り引きされており、よい傾向ではあるが、後継者が少ないのも現実である。</p> <p>今後畜舎の増設、増頭計画をしている農家もあるが、現在の場所では厳しい状況である。</p> <p>木脇地域に総合ファームの計画は出来ないか伺う。</p>	<p>町長</p>	<p>宮田孝夫 (45分)</p>
<p>2 新しい農業委員会制度について</p>	<p>1 来年度、新しい農業委員会制度のもと、新農業委員、農地利用最適化推進委員の2つの組織からなるとのことであるが、今後の町の取り組みについて伺う。</p>	<p>町長</p>	